

発表歴

氏名: 中野俊二

大規模集会による発表

- 1) 中野俊二、一木幹生、阿部順一、武藤達男: いわゆる mixed tumor の 1 例. 第 241 回日本皮膚科学会福岡地方会. 久留米. 1982/6
- 2) 一木幹生、中野俊二、笠田守、阿部順一、名嘉真武司、加治英雅: 多発性皮下結節. 第 34 回日本皮膚科学会西部支部総会. 宮崎. 1982/11
- 3) 阿部順一、中野俊二、津田真五: 水疱性疾患への走査電顕の応用. 第 82 回日本皮膚科学会総会. 大阪. 1983/4
- 4) 阿部順一、中野俊二、津田真五、笹井陽一郎: 尋常性天疱瘡、家族性良性慢性天疱瘡の走査電顕観察. 第 35 回日本皮膚科学会西部支部総会. 倉敷. 1983/11
- 5) 中野俊二、阿部順一、蜂須賀裕志、笹井陽一郎: Hyperkeratosis lenticularis perstans の電顕像. 第 35 回日本皮膚科学会西部支部総会. 倉敷. 1983/11
- 6) 中野俊二、坂本文野、永田正和、加治英雅、笹井陽一郎: パラフィノーマの一例. 第 75 回日本皮膚科学会鹿児島地方会. 鹿児島. 1983/12
- 7) 中野俊二、阿部順一、津田真五、笹井陽一郎: 水疱性類天疱瘡の走査電顕による観察(続報). 第 6 回水疱症研究会. 奈良. 1984/2
- 8) 野中延子、中野俊二、阿部順一: 疥癬虫の走査電顕による観察. 第 248 回日本皮膚科学会福岡地方会. 福岡市. 1984/3
- 9) 阿部順一、中野俊二、笹井陽一郎: 吸引水疱の走査電顕観察. 第 83 回日本皮膚科学会総会. 札幌. 1984/6
- 10) Nakano S, Cook WS, Epstein AL, Epstein WL: Effects of ultraviolet B(UVB) energy on plasminogen activator(PA) in hairless mice epidermis. American federation of clinical research (AFCR). Western region, Carmel CA. 1985/2

- 11) Nakano S, Fukuyama K, Epstein AL, Epstein WL: Monoclonal antibody detection of nuclear antigens in the cytoplasm of keratinizing cells in the skin and mucous membrane. The joint meeting of the Society for Investigative Dermatology and the Japanese Society for Investigative Dermatology . Washington DC . 1985/5
- 12) Cook WS, Nakano S, Yabe K, Nakagawa M, Epstein JH, Fukuyama K: Cysteine proteinase inhibitor(CPI) in chemically-induced squamous cell carcinoma(SCC) . The joint meeting of the Society for Investigative Dermatology and the Japanese Society for Investigative Dermatology . Washington DC . 1985/5
- 13) Nakano S, Fukuyama K: Immunohistochemical demonstration of proteins associated with plasma membrane of differentiated keratinocytes. American federation of clinical research (AFCR).Western region, Carmel CA. 1986/2
- 14) Nakano S, Fukuyama K: Demonstration of proteins associated with plasma membrane of differentiated keratinocytes. The Society for Investigative Dermatology. Washington DC. 1986/2
- 15) Nakano S, Fukuyama K , Epstein WL: Demonstration of proteins associated with plasma membrane of differentiated keratinocytes. Joint meeting of the European Society for Dermatological Research and the Society for Investigative Dermatology. Geneva Swiss 1986/6
- 16) 楠原正洋、蜂須賀裕志、中野俊二:ラット皮膚の prolyl endopeptidase 活性. 第 86 回日本皮膚科学会総会. 横浜市. 1987/4
- 17) 名嘉真武国、中野俊二:パラフィノーマ. 第 261 回日本皮膚科学会福岡地方会. 久留米市. 1987/7
- 18) 中野俊二、蜂須賀裕志、笹井陽一郎:水疱性魚鱗癬様紅皮症の細胞膜分化に関する組織化学的検討. 第 12 回日本研究皮膚科学会. 札幌市. 1987/8
- 19) 大久保慶二、中野俊二、蜂須賀裕志、笹井陽一郎:皮膚疾患における水疱形成機序への血小板活性化因子(PAF)の関与. 第 12 回日本研究皮膚科学会. 札幌市. 1987/8

- 20) 谷川英子、中野俊二、蜂須賀裕志、笹井陽一郎:水疱性類天疱瘡表皮細胞のれクチン結合性. 第1回稀少難治性疾患調査研究斑総会. 東京都. 1987/9
- 21) 中野俊二、楠原正洋、川村光二、加治英雅、笹井陽一郎:頭部に生じた脈管肉腫の一例. 第262回日本皮膚科学会福岡地方会. 北九州市. 1987/10
- 22) 中野俊二、蜂須賀裕志、笹井陽一郎、中野伴子:各種異常を伴った水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症の一例. 第3回角化症研究会. 東京都. 1988/6
- 23) 名嘉真武国、津田真五、宮里稔、笠田守、中野俊二、笹井陽一郎:アトピー性皮膚炎における活性型好酸球の臨床的意義. 第15回日本皮膚科学会沖縄地方会. 那覇市. 1989/2
- 24) Tsuda S, Miyasato M, Kasada M, Nakano S, Nakam T, Sasai Y: The annual meeting of the American Academy of Allergy and Immunology. San Antonio. 1989/3
- 25) 中野俊二、谷川英子、加地英雅、笹井陽一郎:Sjogren-Larsson 症候群の姉弟例. 第247回日本皮膚科学会長崎地方会. 1989/4
- 26) Tsuda S, Miyasato M, Nakama T, Nakano S, Kasada M, Sasai Y: Evidence of eosinophil degranulation in the peripheral circulation of atopic dermatitis. The ESDR-JSID-SID Tricontinental meeting. Washington DC. 1989/4
- 27) 津田真五、宮里稔、名嘉真武国、中野俊二、笹井陽一郎:好酸球の組織障害性と水疱性類天疱瘡. 金沢市. 1989/5
- 28) 中野俊二、蜂須賀裕志、笹井陽一郎:Sjogren-Larsson 症候群と思われる姉弟例. 第4回角化症研究会. 1989/6
- 29) 松元二郎、熊野修治、中野俊二、木村嘉男、津村知子:AMMoL の一例. 第269回日本皮膚科学会福岡地方会. 久留米市. 1989/7
- 30) 野村洋文、宮里稔、名嘉真武国、中野俊二、楠原正洋、蜂須賀裕志:Black dot ringworm,ケルズス禿瘡. 第33回日本医真菌学会総会. 那覇市. 1989/9

- 31) 楠原正洋、野村洋文、中野俊二、名嘉真武国、蜂須賀裕志:腎移植者に生じた *Exophiala jeanselmei* による *phaeohyphomycosis* の一例. 第 33 回日本医真菌学会総会. 那覇市. 1989/9
- 32) 辛島正志、楠原正洋、森理、中野俊二:*Eccrine ductcarcinoma* の一例. 第 273 回日本皮膚科学会福岡地方会. 久留米市. 1990/7
- 33) 中野俊二、蜂須賀裕志、熊野修治:*Acrokeratosis verrusiformis* の一例.
第 273 回日本皮膚科学会福岡地方会. 久留米市. 1990/7
- 34) 田中克己、中野俊二:点眼薬による接触皮膚炎. 第 273 回日本皮膚科学会福岡地方会. 久留米市. 1990/7
- 35) 中野俊二、蜂須賀裕志、笹井陽一郎:*Acrokeratosis verrusiformis*(Hopf). 第 42 回日本皮膚科学会西部支部総会. 広島市. 1990/10
- 36) 名嘉真武国、久原智子、中野俊二、津田真五、笹井陽一郎:*Malignant clear cell hidradenoma* の一例. 第 17 回日本皮膚科学会沖縄地方会. 那覇市. 1990/2
- 37) 田中克己、宮里稔、名嘉真武国、中野俊二、津田真五、笹井陽一郎:*Ascariasi* が原因と考えられた *Eosinophilic panniculitis* の一例. 第 90 回日本皮膚科学会総会. 京都市. 1991/4
- 38) 森理、中野俊二:皮膚外科療法が奏効した PHN の一例:第 6 回日本皮膚外科勉強会. 神戸市. 1991/9
- 39) 崎濱秀樹、辛島正志、名嘉真武国、中野俊二、津田真五、笹井陽一郎:悪性黒色腫、腎腫瘍、ATL の合併例. 第 43 回日本皮膚科学会西部支部総会. 熊本市. 1991/10
- 40) 前田伴幸、崎濱秀樹、名嘉真武国、中野俊二、津田真五、笹井陽一郎:*Giant cell tumor of tendon sheath* の一例. 第 279 回日本皮膚科学会福岡地方会. 福岡市. 1991/11
- 41) 中野俊二、中野拓:色素レーザー(SPTL-1)の使用経験. 第 78 回日本皮膚科学会宮崎地方会. 宮崎市. 1993/5
- 42) 中野俊二、王丸光一、蜂須賀裕志、笹井陽一郎:莓状血管腫の早期治療. 日本臨床皮膚医学会九州大会. 福岡市. 1993/6

- 43) 中野俊二、中野拓: 莓状血管腫の早期治療. 日本形成外科学会第 34 回九州支部学術集会. 宮崎市. 1993/9
- 44) 中野俊二、中野拓: 皮膚疾患のレーザー治療. 第 79 回日本皮膚科学会宮崎地方会. 宮崎市. 1994/1
- 45) 中野俊二、中野拓: 低出力レーザーによる皮膚潰瘍の治療経験. 第 6 回日本レーザー治療学会. 東京都. 1994/6
- 46) 中野俊二、中野拓: 低出力レーザーによる皮膚潰瘍の治療経験. 第 15 回日本レーザー医学会. 鹿児島市. 1994/10
- 47) 中野俊二、中野拓: アクロコルドンに対する CO2 レーザー治療の経験. 第 11 回日本皮膚外科学会学術大会. 京都市. 1994.10
- 48) 中野俊二、中野拓: 皮膚科における CO2 レーザーの応用. 第 81 回日本皮膚科学会宮崎地方会. 宮崎市. 1994/12
- 49) 中野俊二、中野拓、鈴木晴恵: Q-YAG レーザーによる色素性疾患の治療効果. 第 82 回日本皮膚科学会宮崎地方会. 宮崎市. 1995/7
- 50) 宮国 均、佐伯文子、緒方克己、井上勝平、比江嶋睦典、中野俊二: 隆起性単純性血管腫の 2 手術例. 第 60 回日本皮膚科学会東部支部総会および学術大会. 福島. 1996/9
- 51) 中野俊二、中野拓: 皮膚科領域における低出力レーザー治療. 第 85 回日本皮膚科学会宮崎地方会. 宮崎市. 1996/12
- 52) 中野俊二、中野拓: ミノサイクリンの奏効した Sweet 病の一例. 第 85 回日本皮膚科学会宮崎地方会. 宮崎市. 1996/12
- 53) 中野俊二: 部分痩せは可能か—顔面、体幹、下肢の部分痩身と引き締め. J Visual Dermatol 14:708-712,2015
- 54) 中野俊二、中野拓: 直線偏光近赤外線治療器を使いこなす: 開業医療の現状より皮膚科における臨床応用. 第 10 回レーザー治療学会. 東京都. 1998/8

- 55) 中野俊二、中野拓:直線偏光赤外線治療器(スーパーライザー)の皮膚科診療への応用. 日本皮膚科学会第 89 回宮崎地方会. 宮崎市. 1999/7
- 56) 中野俊二:脱毛レーザーLong pulse alexandrite laser の使用経験. 第 50 回日本皮膚科学会中部支部総会セミナー講師. 名古屋市. 1999/9
- 57) 中野俊二:新型ダイレーザー:vbeam の使用経験. 第 15 回日本皮膚外科学会セミナー講師. 宮崎市. 2000/9
- 58) 中野俊二: Long pulse Nd:YAG レーザーの使用経験. 第 2 回トータルアンチエイジングセミナー講師. 東京都. 2001/3
- 59) 中野俊二:超ロングパルスダイレーザーVbeam. 第 100 回日本皮膚科学会セミナー講師. 東京都. 2001/6
- 60) 中野俊二、中野拓:新型超ロングパルスダイレーザー:Vbeam の治療成績、第 2 報. 日本皮膚科学会第 94 回宮崎地方会. 宮崎市. 2001/8
- 61) 中野俊二: Long pulsed Nd:YAG レーザーを用いた脱毛治療経験. 第 24 回日本美容外科学会総会セミナー講師. 那覇市. 2001/10
- 62) 中野俊二、中野拓:医療レーザー脱毛の現状と実際. 日本皮膚科学会第 95 回宮崎地方会. 宮崎市. 2001/12
- 63) 中野俊二、中野拓:巨大静脈湖に試みた高周波メスによるゼブラ焼灼法. 日本皮膚外科学会. 宮崎市. 2002/8
- 64) 中野俊二、中野拓:腋臭症・腋多汗症に対する超音波メス療法. 日本皮膚科学会第 96 回宮崎地方会. 宮崎市. 2002/12
- 65) 中野俊二、中野拓:電動注射器カートリッジによる局所麻酔法. 日本皮膚科学会第 98 回宮崎地方会、第 1 回宮崎皮膚疾患研究会. 宮崎市. 2003/3
- 66) 中野俊二:皮膚科の美容医療. 第 19 回日本臨床皮膚科医会九州支部総会・学術教育講習会講師. 福岡市. 2003/6

- 67) 中野俊二:美容皮膚科における Foto RF(Aurora)の利用価値. 第 4 回トータルアンチエイジングセミナー. 東京都. 2003/6
- 68) 文森建明、中野俊二、橋本隆:カマキコマチグモ刺咬症に局所麻酔薬が奏効した一例. 日本皮膚科学会第 100 回宮崎地方会. 宮崎市. 2003/7
- 69) 中野俊二:フォト RF の効果的対象病変. 第 2 回フォト RF ユーザーズミーティング講師. 東京都. 2003/6
- 70) 中野俊二:Vbeam による rejuvenation の実際. 第 22 回日本美容皮膚科学術大会講師. 福岡市. 2004/1
- 71) 中野俊二:サーマクールによるたるみ治療. 第 22 回日本美容皮膚科学術大会講師. 福岡市. 2004/1
- 72) 中野俊二:レーザー治療ハンズオン講師. 第 22 回日本美容皮膚科学会総会. 福岡市. 2004/1
- 73) 中野俊二、文森建明、中野拓:超ロングパルスダイレーザー(Vbeam)による蕁状血管腫の治療成績. 日本皮膚科学会第 101 回宮崎地方会. 第二回宮崎皮膚疾患研究会. 宮崎市. 2004/6
- 74) 中野俊二:パルスダイレーザーによる血管拡張性疾患治療. 第 16 回日本レーザー治療学会. 東京都. 2004/7
- 75) 中野俊二:シンポジウム:皮膚科診療と美容医療. 第 56 回日本皮膚科学会西部支部総会シンポジスト. 久留米市. 2004/10
- 76) 中野俊二:メイク落としによる friction melanosis:肝斑治療. 第 21 回日本臨床皮膚科医会九州支部総会・学術教育講習会講師. 熊本市. 2005/5
- 77) 上田明弘、中野俊二、中野拓:耳垂に生じた chondroid syringoma(いわゆる皮膚混合腫瘍)の 1 例
第 104 回日本皮膚科学会宮崎地方会 2005/4

- 78) 中野俊二:開業医としての Vbeam による治療の実際. 第 6 回キャンデラミーティングセミナー講師. 東京都. 2005/5
- 79) 中野俊二、川畑久、松島悠、中野拓:肝斑発症要因に関する一考察
第 3 回南九州地区合同皮膚科地方会(宮崎市)
- 80) 中野俊二:たるみとり治療の実際. 第二回 syneron オーロラ・ポラリスユーザーズミーティング講師. 東京都. 2006/3
- 81) 中野俊二:Vbeam による莓状血管腫治療. 第 7 回キャンデラユーザーズミーティングセミナー講師. 東京都. 2006/5
- 82) 中野俊二:実践 Vbeam 治療. 第 105 回日本皮膚科学会総会セミナー講師. 京都市. 2006/6
- 83) 中野俊二、文森建明、上田明弘、川畑久、松嶋悠、松岡徳子、中野拓:莓状血管腫に対するロングパルスダイレーザー治療成績. 日本皮膚科学会第 4 回南九州合同皮膚科地方会(189 回熊本地方会、144 回鹿児島地方会、109 回宮崎地方会). 熊本市. 2006/7
- 84) 中野俊二:炭酸ガスレーザー治療であなたも無血手術の達人に. CO2 レーザーによるホクロ・イボ治療におけるリサーフェシングの注意点とテクニック. 第 24 回日本美容皮膚科学会総会講師. 東京都. 2006/8
- 85) 松岡徳子、中野拓、中野俊二:色素性コンジローマの一例. 日本皮膚科学会第 110 回宮崎地方会、第 5 回宮崎皮膚疾患研究会. 宮崎市. 2006/12
- 86) 中野俊二:選択的爪白癬治療の進め方に対する一考察. デルマフォーラム 2007. 東京都. 2007/4
- 87) 中野俊二:美容皮膚科治療における脱毛の施術と機器を用いた美肌治療. 第 4 回アンチエイジングセミナー in 九州. 福岡市. 2007/3
- 88) 中野俊二、松岡徳子、川畑久、松嶋悠:自家表皮細胞採取装置リセルを用いた皮膚潰瘍再建の試み(第二報). 日本皮膚科学会第 111 回宮崎地方会、第 6 回宮崎皮膚疾患研究会. 宮崎市. 2007/4

- 89) 川畑 久、松嶋 悠、中野 拓、中野俊二:微生物培養装置リセル R を用いた皮膚潰瘍再建の試み. 第 141 回日本皮膚科学会鹿児島地方会. 鹿児島市. 2007/12
- 90) 中野俊二:赤外線+RF を用いた効果的な skin tightening 治療. 第 8 回トータルアンチエイジングセミナー. 東京都. 2007/10
- 91) 中野俊二:美容皮膚科で求められる rejuvenation と tightening 治療. 第 59 回日本皮膚科学会西部支部総会セミナー講師. 宮崎市. 2007/10
- 92) 中野俊二:美容皮膚科で求められる皮膚若返りと引き締め治療. 第 107 回日本皮膚科学会セミナー講師. 京都市. 2008/4
- 93) 中野俊二:RF を用いた脂肪減量:第一報. 第 5 回九州アンチエイジングセミナー in 九州. 福岡市. 2008/5
- 94) 黒岩亜由子、成田幸代、北村 豪、中野俊二、瀬戸山充:疱疹状膿痂疹(IH)の 2 例. 第 23 回日本乾癬学会総会. 旭川市. 2008/9
- 95) 上田厚登、中野俊二:Infrared-radiofrequency(ST リファーム™)を用いた脂肪減量法. 第 29 回日本肥満学会. 大分市. 2008/10
- 96) 中野俊二:肝斑治療:Q-switched Nd:YAG laser を用いて. 第 60 回日本皮膚科学会西部支部総会セミナー講師. 福岡市. 2008/10
- 97) 木村容子、中野俊二:分層植片の色素沈着に対する Q-switched Nd:YAG laser 治療の試み. 第 117 回日本皮膚科学会宮崎地方会、第 7 回宮崎皮膚疾患治療研究会. 宮崎市. 2008/12
- 98) 中野俊二:フラクセル・サーマクール患者満足のために. ThermaFrax セミナー. 東京都. 2009/3
- 99) 中野俊二:肝斑に対する Top-hat typed Q-Nd:YAG レーザー治療の有効性. 第 108 回日本皮膚科学会総会セミナー講師. 福岡市. 2009/4
- 100) 中野俊二:当院における美容皮膚科診療の実際. 第 27 回日本美容皮膚科学会セミナー講師. 新潟市. 2009/8

- 101) 中野俊二:最新の肝斑治療「レーザートーニング」—すぐに使える基礎と実践—. 第 27 回日本美容皮膚科学会セミナー講師. 新潟市. 2009/8
- 102) 中野俊二:皺治療、輪郭形成用長期持続型充填剤:カルシウムハイドロキシアパタイト (レディエッセ). 第 109 回日本皮膚科学会セミナー講師. 大阪市. 2010/4
- 103) 吉村和弘、中野俊二:開口部形質細胞症の一例. 日本皮膚科学会第 124 回宮崎地方会. 宮崎市. 2010/6
- 104) 中野俊二:レディエッセ注入手技の実際. 第 5 回トータルスキンセラピーミーティング関西. 大阪市. 2010/7
- 105) 中野俊二:サーマクール治療 ~初代から第三世代 CPT の特徴まで~. 第 28 回日本美容皮膚科学会セミナー講師. 東京都. 2010/8
- 106) 中野俊二:サーマクールの使用方法. 第 28 回日本美容皮膚科学会セミナー講師. 東京都. 2010/8
- 107) 中野俊二:シワの種類と発症機序. 日本臨床形成美容外科医会、秋季大会. 北九州市. 2010/11
- 108) 中野俊二:シワのレーザー・高周波治療. 日本臨床形成美容外科医会、秋季大会. 北九州市. 2010/11
- 109) 中野俊二:シミ・シワ治療. 第 6 回アンチエイジングセミナー in 九州. 福岡市. 2011/3
- 110) 中野俊二、宮田成章、岩城佳津子:吸収性カルシウム・ハイドロキシアパタイト filler の安全性に関する多施設共同解析の結果. 第 110 回日本皮膚科学会総会. 横浜市. 2011/4 (東北大震災にて中止)
- 111) 中野俊二:ロングパルスダイレーザーVbeam の多機能性. 第 110 回日本皮膚科学会総会セミナー講師. 横浜市. 2011/4(東北大震災にて中止)
- 112) 室井栄治、堀川永子、前久保理江、持田耕介、西元順子、天野正宏、瀬戸山充、中野俊二:小麦による食物依存性運動誘発アナフィラキシーの 2 例:第 9 回南九州地区合同皮膚科地方会(鹿児島市)

- 113) 中野俊二、上田厚登: 静止シワに対するフラクショナルレーザー治療. 第 7 回皮膚老化医学研究会、第 127 回日本皮膚科学会宮崎地方会. 宮崎市. 2011.7
- 114) 室井栄治、堀川永子、前久保理恵、持田耕介、西元順子、天野正宏、瀬戸山充、中野俊二: 小麦による食物依存性運動誘発性アナフィラキシーの 2 例. 第 9 回九州地区合同皮膚科地方会. 鹿児島市. 2011.7
- 115) 中野俊二: 色素性疾患治療・刺青治療への Q スイッチレーザーの使い分け. 第 11 回トータルアンチエイジングセミナー. 東京. 2013.10
- 116) 中野俊二: レーザートーニング C6 治療について. 第 8 回日本美容抗加齢医学会. 横浜. 2013.11
- 117) 中野俊二: ePlus による rejuvenation と tightening 効果. 第 12 回アンチエイジングセミナー in Tokyo. 東京. 2014.10
- 118) 中野俊二: 中野医院の美容皮膚科全般 明日から役立つシミ・クスマ・タルミ治療. JMEC anti-aging seminar in 九州. 福岡, 2015.03
- 119) 中野俊二: 532nm/1064nm、750 ピコ秒レーザーを用いた使用経験 ～新たなレーザー治療の展開～. 第 10 回トータルスキンケア講師. 大阪. 2015.07
- 120) 中野俊二: タイトル『機器を用いたボディーコントロール』. 第 9 回見た目のアンチエイジング研究会. 名古屋. 2015.07
- 121) 中野俊二: レーザーの進歩と今後の発展「新規 2 波長・2 パルス幅のピコ秒レーザー enLIGHTen の使用経験」. 第 33 回日本美容皮膚科総会. 大阪. 2015.07
- 122) 中野俊二: Experiences of enlighten a picosecond laser with novel dual wavelength and dual pulse duration. 第 20 回中華美容醫學學會. 台湾. 2015.09
- 123) 中野俊二: 2 波長 532/1064nm ピコ秒 Nd:YAG レーザーの臨床経験の報告. 第 38 回日本美容外科学会総会. 横浜. 2015.09
- 124) 中野俊二: 532nm/1064nm,750picosecond Nd: YAG laser の治療経験. 第 36 回 日本レーザー学会総会. 栃木. 2015.10

- 125) 篠田洋介医師:当院におけるピコ秒パルス幅レーザーを用いた治療経験. 第 10 回トータルスキンケアミーティング東京. 東京. 2015.10
- 126) 中野俊二:レーザーエキスパートセミナー in 大阪. レーザー治療の新時代を読む～ピコ秒パルス幅レーザーによる最新治療報告. 大阪. 2016.02
- 127) ASLMS(米国レーザー医学会総会). EFFICACY OF 1-MHZ RADIOFREQUENCY DEVICE FOR FAT BURNING DUE TO INCREASE OF INSULIN BOSTON(USA). 2016.03
- 128) 中野俊二:第 39 回九州臨床皮膚科医会学術総会. 顔面の良性色素性疾患に対するレーザー治療. 福岡市. 2016.05
- 129) 美容医療セミナー in 京都. ピコセカンドパルスレーザーの治療効果. 京都市. 2016.05
- 130) 第 115 回日本皮膚科学会総会ランチョンセミナー. レーザー治療の最前線 ～532・1064nm, 750picosecond Nd:YAG laser の治療経験～. 京都. 2016.07
- 131) TST ミーティング in 関西 532・1064nm, 750picosecond Nd:YAG laser の治療経験. 大阪. 2016.07
- 132) 第 13 回アンチエイジングセミナー. RF 治療について～トリニティプラス～. 東京. 2016.10
- 133) 日本皮膚科学会第 146 回宮崎地方会. ピコ秒パルス幅レーザー、エンライトンによる老人性色素斑治療効果. 宮崎. 2016.12
- 134) シネロン・キャンデラ New Year Seminar in Ginza
Vbeam II を応用するとどこまでできる ～傷跡治療から肌質改善まで～. 東京. 2017.01
- 135) 第 116 回日本皮膚科学会総会
Vbeam II を応用するとどこまでできる ～傷跡治療から肌質改善まで～. 大阪. 2017.02
- 136) シネロン・キャンデラ Laser Academy in Osaka
ランチョンセミナー 仙台 2017.06
ピコ秒パルス幅レーザー、エンライトンによる Rejuvenation(皮膚の若返り)治療

- 137) TST セミナーin 福岡 福岡 2017.06
ピコレーザーの基礎から臨床を探る
532/1064nm 750picosecond Nd:YAG laser, enLIGHTen Cutera,USA
- 138) 福岡大学博多駅クリニック・ピコセミナー 福岡 2017.06
ピコレーザーの基礎から臨床までを探る
- 139) 第35回日本美容皮膚科学会総会 大阪 2017.07
トリニティープラスによるフォトリジュミネーション
- 140) シネロン・キャンデラ e-los アカデミー in 東京 東京 2017.09
トリニティープラスによるフォトリジュミネーション
Vbeam II を応用する…傷跡治療から肌質改善まで
- 141) シネロン・キャンデラ e-los アカデミー in 大阪 大阪 2017.10
トリニティープラスによるフォトリジュミネーション
Vbeam II を応用する…傷跡治療から肌質改善まで
- 142) シネロン・キャンデラ e-los アカデミー in 福岡 福岡 2017.11
トリニティープラスによるフォトリジュミネーション
- 143) Syneron Candela Academy in Nagoya 名古屋 2018.01
・トリニティープラスによるフォトリジュミネーション
・Vbeam II を応用する…傷跡治療から肌質改善まで
- 144) 第2回 enLIGHTen ユーザーズミーティング 東京 2018.03
～治療手順化手順書による良性色素性病変への安全なアプローチ～
- 145) 第61回日本形成外科学会学術集会 福岡 2018.04
1064nm, 750picosecond pulse レーザーによる skin rejuvenation
- 146) 第117回日本皮膚科学会総会ランチョンセミナー 広島 6月
ピコ秒パルス幅レーザー、エンライトンによる Rejuvenation(皮膚の若返り)治療
- 147) 第36回日本美容皮膚科学会総会教育講演 東京 8月
ロングパルスダイレーザーの使用法(応用編)

- 148) Syneron candela academy in Fukuoka 福岡 9 月
「Vbeam II の使い方 ～血管腫、傷跡、若返り治療まで～」
「レーザーエネルギーとバイポーラ RF を組み合わせた若返り(rejuvenation)法」
- 149) 第 12 回 Total skin therapy meeting in 東京 東京 12 月
「組織学的評価と臨床成績に基づく Pico Genesis の有効性の検討」
- 150) 第 39 回日本レーザー学会総会シンポジウム III 東京 11 月
532nm と 1064nm を用いたピコ秒レーザーによる良性色素性疾患治療
- 151) 第 24 回日本抗加齢美容医療学会 東京 11 月
532/1064nm,ピコ秒パルス幅レーザーによる rejuvenation 効果
- 152) Syneron Candela Academy in Osaka 大阪講演:(福岡・札幌にネット中継) 大阪 1 月
トリニティープラスによるフォトリジュミネーション
Vbeam II を応用する…傷跡治療から肌質改善まで
- 153) サイノシュアユーザーズミーティング 福岡 2 月
レーザー治療の基礎と実際 (福岡)
- 154) 第 46 回日本脱毛学会ランチョンセミナー 東京 2 月
エクセル HR について (東京)
- 155) Cutera LIVE Webinar web 宮崎・USA 7 月
脱毛レーザー「エクセル HR」による髭脱毛の臨床評価
- 156) 第 38 回日本美容皮膚科学会総会・学術大会 東京 9 月
教育講演 IV:傷跡を綺麗にするための工夫
- 157) 第 29 回 日本形成外科学会基礎学術集会 横浜 10 月
老人性色素斑対策:肝斑の有無による治療戦略
- 158) 第 29 回 日本形成外科学会基礎学術集会 横浜 10 月
ピコ秒レーザーによるトーンニングとフラクショナル治療における組織学的変化と臨床

- 159) 第3回 日本フォトダーマトロジー学会 東京 11月
基調講演:クリニックにおけるフォトダーマトロジー
- 160) 第120回日本皮膚科学会総会モーニングセミナー 横浜 7月
最新ロングパルスダイレーザーVbeam Prima 治療
- 161) 第5回エンライトンユーザーズミーティング 録画配信 Webinar
エキスパートによるエンライトンの保険適用症例治療の実際
エンライトン Rによる太田母斑治療・異所性蒙古斑治療
web from Miyazaki
- 162) 第39回日本美容皮膚科学会総会・学術集会シンポジウム 京都
美容治療の限界と展望:機器を知る「Qスイッチレーザー」

小規模集会による発表

- 1) 中野俊二:皮膚疾患とレーザー治療—LLLLT とHLLT— 第21回久留米大学医学部皮膚科同門会総会. 久留米市. 1993.1
- 2) 中野俊二:レーザー治療. 宮崎県小児科勉強会(四木会). 宮崎市. 1996.6
- 3) 中野俊二:皮膚科疾患と美容. 皮膚の日講演会. 久留米市. 2002.11
- 4) 中野俊二:おしゃれ障害. 本庄高校. 宮崎. 2003.5
- 5) 中野俊二:レーザー療法. 延岡・日向皮膚科勉強会. 2006.11
- 6) 上田厚登:宮崎・中野医院を経験して. 久留米大学同門会. 久留米市. 2008.1
- 7) 中野俊二:小児のレーザー治療. 宮崎県小児科・四木会. 宮崎県病院. 2008.2
- 8) 中野俊二:痒みと対策. サノフィ・アベンティス勉強会. 宮崎市. 2008.3
- 9) 中野俊二:Infrared-radiofrequency(ST-ReFirme)による脂肪減量:第一報とメタボリック症候群. サノフィ・アベンティス勉強会. 宮崎市. 2008.9
- 10) 中野俊二:①頑固な痒み、②美容皮膚科の現状. 北九州市. 2008.11
- 11) 中野俊二:皮膚科治療 ~尋常性乾癬~ サノフィ・アベンティス勉強会. 宮崎市. 2009.1
- 12) 中野俊二:選択的爪白癬治療. 鹿児島女性医師の会. 鹿児島市. 2009.3
- 13) 中野俊二:皮膚科最新情報. 宮崎ロータリークラブ. 宮崎市. 2009.3
- 14) 中野俊二:Infrared-radiofrequency(ST-ReFirme)による脂肪減量:第一報とメタボリック症候群. サノフィ・アベンティス勉強会. 宮崎市. 2009.4
- 15) 中野俊二:おしゃれ障害. 本庄高校. 宮崎. 2009.5
- 16) 中野俊二:美容皮膚科の現状. 薩摩川内市. 2009.6
- 17) 中野俊二:小児のレーザー治療. 小児科勉強会. 日南. 2009.10

- 18) 中野俊二:美容皮膚科の現状・課題. 美容皮膚科を考える会. 福岡市. 2009.12
- 19) 中野俊二:new filler Radiesse. エキスパートセミナー. 福岡市. 2009.12
- 20) 中野俊二:ディフェリングル(アダパレン)0.1%の特性と症例検討. ガルデルマ・塩野義主催・勉強会・中野俊二担当分. 宮崎市. 2010.2
- 21) 中野俊二:アトピー性皮膚炎の病態と治療. 協和キリン勉強会. 宮崎市. 2010.2
- 22) 中野俊二:new filler Radiesse. エキスパートセミナー. 福岡市. 2010.2
- 23) 中野俊二:蕁麻疹. 弦月医会. 宮崎市. 2010.7
- 24) 中野俊二:痤瘡. マルホ勉強会. 宮崎市. 2011.3
- 25) 吉村和弘、中野俊二:長期持続充填剤「レディエッセ」の78例のべ97回についての効果と副作用報告. 第1回臨床形成・皮膚科勉強会. 宮崎市. 2011.3
- 26) 中野俊二:最近の皮膚科治療. サノフィ・アベンティス勉強会. 宮崎市. 2011.4
- 27) 中野俊二:蕁麻疹の病態と治療. 高鍋地区薬剤師会学術講演会. 児湯郡川南町. 2011.6
- 28) 中野俊二:知っておきたい抗ヒスタミン剤・抗アレルギー剤:2013.1.22 協和キリン内セミナー
- 29) 中野俊二:抗ヒスタミン剤・抗アレルギー剤の基礎から臨床:2013.2.26 グラクスミスクライン内セミナー論文
- 30) 中野俊二:炭酸ガスレーザー治療に伴う陥凹変形・肥厚性瘢痕に対するロングパルスダイレーザー治療. 第9回日本美容抗加齢医学会. 横浜. 2014.11
- 31) 中野俊二:第62回宮崎泌尿器科医懇話会. 薬疹について. 宮崎市. 2017.02
- 32) 中野俊二:大鵬薬品勉強会. かゆみ・蕁麻疹. 宮崎市. 2017.10
- 33) 中野俊二:KYOWA/KIRIN 勉強会. 尋常性乾癬について. 宮崎市. 2017.11